

佐伯文化会館閉館記念事業

2020 3/29 (日)

13:00開場 14:00開演

佐伯文化会館大ホール

国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭レガシー事業  
第6回佐伯市こども・市民ミュージカル公演

あの頃、ぼくたちはムーサの声が聞こえました。

# ボクとムーサの物語

～百年の森 僕らと城山～

原作 野々下留美  
脚本・演出 岸本尚泰

★チケット：指定席 800円 自由席 500円  
販売開始 令和2年1月20日(月)  
販売場所 佐伯市社会教育課窓口

主催/佐伯市教育委員会・佐伯市子ども夢まちづくり実行委員会(佐伯市こども・市民ミュージカル実行委員会)

共催/佐伯文化会館 協力/NPO法人さいき劇場(かるがも仲間館)

お問合せ先…社会教育課 0972-22-3245

# ボクとムーサの物語

～百年の森 僕らと城山～



岸本尚泰 役者 / 演出 / 脚本 / パフォーマー

役者として様々な舞台を経験したのち、2011年に『stage creating unit Be-STUDIO』を立ち上げる以降、自主公演と平行し他団体の公演や企画の舞台・映画・ドラマ・CM・ラジオ等、ジャンルを問わず精力的に出演活動を行う。近年では演出・脚本・制作協力などにも力を入れる一方で、浦添市の文化芸術の発展を目的とした浦添市文化芸術振興事業協議会への参加協議委員会 会長を務める（2016年・2017年）。

佐伯市の城山を舞台に、小学生の主人公マモルとムササビのムーサ。森の鳥たちが繰り広げる愛と友情の物語。脚本・演出に昨年、国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭の演出協力者である岸本尚泰氏を迎え、第1期佐伯市子どもミュージカルの初舞台「百年の森僕らと城山」をロック仕立てでリメイク。再びムーサが城山に戻ってきます！

「ボクとムーサの物語」～百年の森、僕らと城山～あらすじ～

小学生のマモルは城山に住む色鮮やかな小鳥達と大の仲良し。学校が終わり、いつものように大好きな仲間と大好きな森で遊んでいると、怪我をして泣いている1匹のムササビと出会いました。ムササビの名前は「ムーサ」。「大人になったら見えなくなって、大人になったら会えなくなる」。マモルは仲間達と試練を乗り越え、大人へと成長していくのでした。



渡町台小学校5年 竹田 陽  
佐伯小学校3年 肥川 湊和

日々の練習風景



青空の下で歌う子どもたち



児童スタッフと一緒に頑張ります



1年生、一生懸命の先に見えるもの



全員で舞台にむけて全力投球！

自主企画で見聞も広めます。

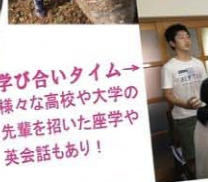


沖縄県浦添市との文化交流  
互いの地域文化を育て合います

子どもミュージカルの活動は、舞台づくりを通して様々な社会体験や学びの視野を広げます!!!



←石垣清掃ボランティア活動



学び合いタイム→様々な高校や大学の先輩を招いた座学や英会話もあり!



米水津おさかなまつり  
地域イベント→でまちを元気に!

←2019.7.3 グラッドストーン市長来佐に伴う歓迎セレモニーではMCはすべて英語で行いました!!!

佐伯市子ども・市民ミュージカルは6年目を迎え、今年は31校97名の子どもたちが2組に分かれ、2本の舞台公演に挑戦します!!

## ボクとムーサの物語 スタッフ

脚本・演出：岸本尚泰  
音楽監督・作曲・歌唱指導：木村八重子  
作曲：池田睦生、品矢光賢、首藤幸一郎、米田匠、浜田麻美  
ダンス振付・指導：西村充江、河合良子、猪野ゆりか、江藤玲奈、首藤小和  
演出サポート：品矢光賢 舞台監督：横山和美（福岡市民ホールサービス） 音響・制作：竹尾圭祐  
照明：テイクファイブ 大道具：福岡市民ホールサービス  
衣装・小道具制作代表：垣内優子、河内勝美、中嶋理代  
衣装協力：竹林れい子（れい子の部屋）、鈴木淑子  
メイク部代表：三又和歌、吉良磨美恵  
イラスト：川島文絵 コンシェルジュ：三輪真美  
地域実行委員代表：富高国子、神田芳（児童支援）  
※地域実行委員85名は当日配布のパンフレットに名前を記載します。  
事業管理：河野麻衣子 原作・総合制作：野々下留美  
主催：佐伯市教育委員会社会教育課・佐伯市子ども夢まちづくり実行委員会



夢まち実行委員会の様子

## 佐伯市子ども・市民ミュージカル 趣旨

平成26年度に始まった佐伯市子どもミュージカルは今年で6年目を迎えます。今年度は、昨年度、国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭から生まれた芸術文化の創造性をさらにいかし、31校の児童、生徒97名が、2組に分かれ、2本の舞台公演に向けて挑戦しています。この事業は、芸術指導者による計画的なワークショップや稽古により「読む力」「聞く力」「伝える力」を育み、芸術を愛する心と、コミュニケーション能力の育成を図りながら、異年齢、異校区の仲間づくりを進めます。また、地域の応援者と共に、地域イベントへの参加、観劇体験等を通して、社会性を育みながら、次世代のリーダーの育成にも取り組んでいます。